



イベント 終了しました

【受付終了】白井英治レクチャー&コンサート ヴァイオリンと私～「東洋のストラディヴァリ」陳昌鉉氏との出会い～

キーワード	芸術,音楽
内容	<p>今年5月に逝去された「東洋のストラディヴァリ」と称され世界で5人しかいない無鑑査ヴァイオリン製作家のひとり、陳昌鉉(チン チャンヒョン)氏。ドラマ化・漫画化もされた 自伝的著書『海峽を渡るバイオリン』(河出書房新社)で藝大受験時に陳氏のヴァイオリンを使用したことが紹介されている白井英治氏が、陳氏の紹介とともに、思い出の楽曲を、陳氏1961年製作のヴァイオリンでお届けします。</p> <p>演奏予定曲 ベートーヴェンのメヌエット 荒城の月 チゴイネルワイゼン 他</p>
日にち	2012年11月22日(木) 18:30から20:30
日にち説明	受付開始は18:00

場所	4階 スタジオプラス (小ホール)
定員	60名 (定員に達し次第〆切)
対象	音楽がお好きな方どなたでも
参加費用	1500円 (当日支払・全席自由)

講師・出演者	白井英治 (東邦音楽大学特任准教授)
プロフィール	<p>平塚市出身。ヴァイオリン教師の父、英一に4歳よりヴァイオリンの手ほどきを受け、その後新谷純一、篠崎弘嗣、鈴木嵯峨子、井上武雄、F・リヒノフスキー、F・ネアンダ諸氏に師事、室内楽でレイ・グレーラー氏の薫陶を受ける。東京藝術大学卒業。読売交響楽団、東京藝術大学講師、藝大フィルハーモニアコンサートマスターを経て、現在、東邦音楽大学、同短期大学特任准教授。東京カンマーコレゲン、湘南室内合奏団、東京フリーデンアンサンブル他でコンサートマスターとして活躍。近年、世界的巨匠イェルク・デームス氏、ゲルハルト・ボッセ氏と共演し、好評を博す。1999年にバッハ無伴奏曲によるライブコンサートでCDをリリース。小田原ジュニア弦楽合奏団団長をはじめ、多くのオーケストラにてトレーナー及びコンサートマスターとして地域文化振興に貢献、小田原音楽連盟会長を務める。また、TBSこども音楽コンクール、小田原賞作曲コンクール、かながわ音楽コンクール審査員も務める。日本演奏連盟会員。</p> <p>12歳の時、篠崎弘嗣先生とのご縁で陳昌鉉氏最初期製作のヴァイオリンを購入、専門家の道へ進む力を頂く。</p>

主催	ヴァイオリンと私・コンサート事務局
共催	千代田区立日比谷図書文化館


問い合わせ先	<p>内容に関するお問合せは、主催の ヴァイオリンと私・コンサート事務局 まで、電話 (03-3926-0166) またはEメール (amista2012@yahoo.co.jp) でお寄せ下さい。</p>
申込期間	2012年09月20日 10:00 から2012年11月22日 18:00
申込方法	定員に達したため、受付を終了いたしました

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2012年 11月						
	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	

	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

発信日	2012.09.08
-----	------------

 印刷

 リストに追加

[ツイート](#)